

# 屋久島町社協だより

 第20号

発行日 令和4年8月1日

編集発行 社会福祉法人

屋久島町社会福祉協議会

本所：宮之浦 縄文の苑 42-2711

支所：尾之間 こまどり館 47-3232

住民同士がたすけ合う仕組み

## 屋久島愛らんどネット

愛らんどネットは、ご近所の方をご近所のサポーターが助ける有償ボランティアのしくみです。利用者と支援者の双方が社協に登録し、助けて欲しいことを手伝ってくれるサポーターを事務局が探してマッチング。

「ご近所力」で助け合うシステムです。ゴミ出しや買物、話し相手などを1時間600円(15分150円)でお願いします。無料だと気を遣って何度も頼みにくいけど助けてほしい利用者の気持ちと、誰かのためになるなら…というサポーターの気持ちをつなぎます。

屋久島町社会福祉協議会では、高齢者等の生活上のお困りごとを、集落のサポーターが手助けする有償ボランティアのしくみ「屋久島愛らんどネット」略して **愛らんどネット** を実施しています。

※社協会費を財源としています



ゴミ出しなど短時間でできるサポートを近くの方がくださると助かります

ゴミステーションまで重いゴミ袋を持って歩けない高齢者をサポート月1~2回、交代でゴミ出しをお願いしています。

(写真は中間区サポーター 遊佐さんと福森さん)

※ゴミ出し支援は、毎週1回のサポートをお願いした例もあります。



**サポーターも募集中！まずは社協にご相談ください**

## 児童・生徒のふれあいボランティア活動事業

次代を担う子ども達のボランティアに取り組むきっかけづくりと定着を図り、福祉の心を育みながら心豊かな地域づくりにつなげることを目的としています。



### ボランティア認定証

第1号：赤松 千聖さん(左)

第2号：赤松 はじめ 始さん(右)



ボランティア活動をしたら、学校や育成会の方にスタンプを押してもらえます。ボランティアスタンプが10個たまったら、社協から活動認定証を発行します。



# 赤い羽根共同募金 「ふ」だんの「く」らしを「し」あわせに

5月30日に開催した共同募金委員会で、令和3年度共同募金運動の実績を基とした助成金(令和4年度地域福祉活動事業費)の助成先が決定しましたのでお知らせいたします。今後も共同募金に対するご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

令和3年度一般募金総額 2,591,758円 ご協力ありがとうございました

- |  |   |  |
|--|---|--|
| <p>◆老人福祉活動 398,000円<br/>屋久島町老人クラブ連合会<br/>満100歳敬老祝い金品の贈呈<br/>地区敬老行事祝い品の一部</p>     | <p>◆障がい児・者活動 155,000円<br/>屋久島町身体障がい者福祉協議会<br/>NPO法人じゃがいものうち<br/>屋久島町精神障がい者家族会</p> | <p>◆地域福祉活動 1,139,758円<br/>地域福祉助成金(各集落)<br/>サロン等活動グループ(11団体)<br/>地区配布備品購入費用</p> |
| <p>◆福祉育成・援助活動 210,000円<br/>屋久島町地域女性団体連絡協議会<br/>屋久島町民生委員児童委員協議会<br/>屋久島地区保護司会</p> | <p>◆ボランティア活動 160,000円<br/>屋久島町高校生クラブぽんだま<br/>屋久島町内の学校<br/>(希望された学校)</p>           | <p>◆鹿児島県共同募金会配分 529,000円<br/>大規模災害などの助成金<br/>各福祉施設 各福祉団体</p>                   |



令和3年11月14日、2年に1度の赤十字奉仕団研修が開催されました。研修では「災害時に役立つロープの使い方」を学び、物干しの作り方・土のう袋の作り方、避難する際や避難所で使えるロープの結び方等の研修を行いました。奉仕団研修恒例の炊出し訓練は、新型コロナウイルスの影響で行えませんが、初めての研修内容に奉仕団員の方からも「とても勉強になった」とたくさんお声をいただきました。



## レクリエーション用ゲーム貸出中

地域サロンなどのレクリエーションで利用できるゲームを準備しております。是非ご利用ください。縄文の苑とこまどり館に分けて保管しておりますので、事前にお問い合わせください。



## ★福祉出前講座

社会福祉協議会では福祉出前講座を行っています。令和3年度は県社協主催の地域ジュニア福祉体験教室を一湊小学校、小瀬田小学校で行いました。また、安房小学校では、屋久島町社協主催の福祉出前講座を実施しました。アイマスクを着けた上で白杖を使用し誘導用点字ブロックを歩行したり、二人一組になって車椅子で移動するなどの福祉体験をしてもらいました。車椅子や白杖に初めて触ったという児童もいましたが、「車椅子は押すのが難しい」「点字ブロックって大切なんだ」など多くの気づきがあったようでした。





## 会長挨拶

町民の皆様には地域福祉活動の充実を図るため、町社会福祉協議会会員として運営（会費）、地域活動支援（ボランティア活動等）の両面からご理解ご支援を賜り、併せて共同募金活動・日本赤十字社活動に対しましても、ご協力を頂き厚く感謝申し上げます。

コロナウイルス感染症が蔓延し、国民の生活に影響を及ぼし始めてから3年目を迎えました。私たちの身の回りにも、その波が押し寄せておりますが、一日も早い終息が望まれます。

社会福祉協議会は、介護保険及び障害者福祉制度下における各種福祉サービス事業を運営する一方、地域活動（支援活動）の一環として、「福祉相談」・「福祉サービス利用支援事業」など地域に密着した活動を、民生委員・児童委員やボランティア等地域の方々のご協力を得ながら取り組んでいます。

私共は、役職員一丸となって社会福祉協議会にできる支援の在り方を探りながら、これからも「地域に根ざした、地域から見える活動」を推進してまいります。今後とも社会福祉協議会活動へのご理解とご支援をよろしくお願い申し上げます。

会長 局 富美男

令和3年度決算報告（資金収支計算書）〔単位：円〕	
会費収入	1,980,400
寄附金収入	1,259,000
経常経費補助金収入	15,070,000
共同募金配分金収入	1,155,765
受託金収入・事業収入	10,922,600
介護保険事業収入	196,136,651
障害福祉サービス等事業収入	4,888,640
その他収入等	373,215
事業活動収入計 ①	231,786,271
人件費支出	175,538,609
事業費支出	36,581,334
事務費支出	15,555,190
共同募金配分金事業費支出	1,096,940
負担金支出	80,500
事業活動支出計 ②	228,852,573
事業活動資金収支差額 ③(①-②)	2,933,698
施設整備等資金収支差額 ④	△5,716,422
その他の活動資金収支差額 ⑤	2,950,000
当期資金収支差額合計 ③+④+⑤	167,276



今年も宮之浦保健センターで開催します！！

利用料：50円  
時間：10時から  
開催日はホームページや町の放送でお知らせします。  
遊びに来てね♪



## 社会福祉協議会からのお知らせ

☆町民の皆さまを対象に、車いすの貸し出しを行っております。病院受診などで急に必要になった時などにご相談ください。貸出期間は1週間程度としております。

また、サロン等で楽しめるゲームの他、高齢者疑似体験セットの貸し出しも行っております。詳しくは屋久島町社会福祉協議会（縄文の苑：42-2711・こまどり館：47-3232）へお問い合わせください。ホームページもありますので、ご覧ください。

ホームページアドレス ⇒ <http://yakushima-shakyo.jp/>